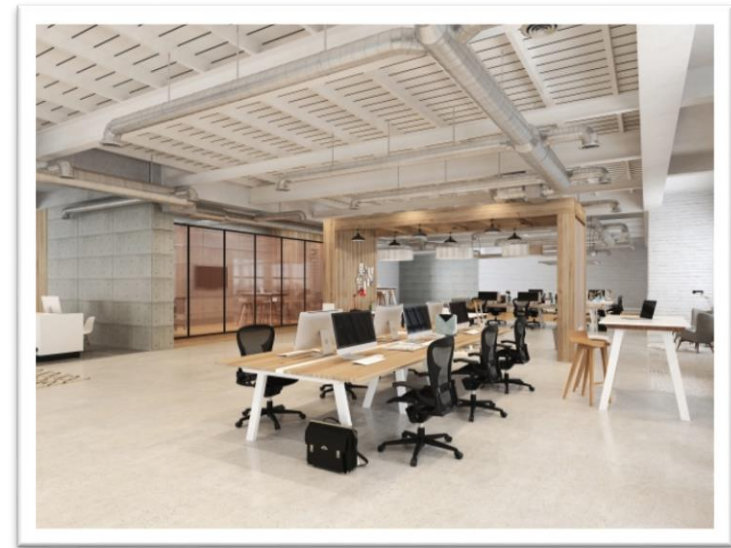


オフィスの防犯カメラ設置の重要性

- ・事務所内での勤務実態把握
- ・従業員間のコミュニケーション実態の把握及び改善
- ・接客態度の把握及び改善
- ・パワハラ・セクハラの抑止
- ・不必要な残業の抑制
- ・休日における従業員の不要な立ち入り抑止
- ・顧客トラブル抑止・監視
- ・関係者以外立ち入り禁止エリア侵入の監視
- ・機密情報の持ち出し防止
- ・機器備品の不正使用・外部/内部犯による窃盗防止



- ・見られていることによる従業員の意識向上
- ・コンプライアンス意識の醸成
- ・情報流出に対するリスクヘッジ
- ・接遇の質向上

また事務所全体の状況をリアルタイムで把握できるようになることで、職員の方との意思疎通に改善が図れるようになり、業務効率も上がることが期待できる。



レコーダーが要らない＝クラウドカメラ

映像保存先はレコーダーではなく、【クラウド】
本来のレコーダーとは異なる特徴を持った最新録画形式です。



手軽で安心な次世代カメラシステム

オフィスにこそクラウドカメラ

低コストで導入可能

録画機の
メンテナンス不要

高いセキュリティ性

低い運用負荷

メンテナンス負荷が低い

録画機のメンテナンス不要

クラウド

✓ メンテナンスはベンダー対応



業者手配・メンテナンス
実施不要



メンテナンスコストDown

レコーダー

✓ 定期メンテナンス・交換が必要



業者手配・メンテナンス
実施マスト



コスト・負荷に難点

オフィスだからこそ高いセキュリティを

高いセキュリティ性①

クラウド

- ✓ 安心の国内データセンター利用



- ✓ 強固な暗号化方式を採用



信頼度の高いインフラ構築
強固な暗号化を実施

レコーダー

- ✓ サイバーリスク対策が必要



VPN構築？
ファイアウォール？

- ✓ ポート開放が必要なケースも



情シス部門の負荷増
ポート開放による脆弱性

オフィスだからこそ高いセキュリティを

高いセキュリティ性②

クラウド

✓ レコーダー不要 = 映像を盗まれない



✓ カメラが壊される直前まで映像保存



証拠保全能力が高い

レコーダー

✓ 従業員が意図的に電源OFF



見られたくない
内引き

✓ レコーダーを壊されると証拠ゼロ



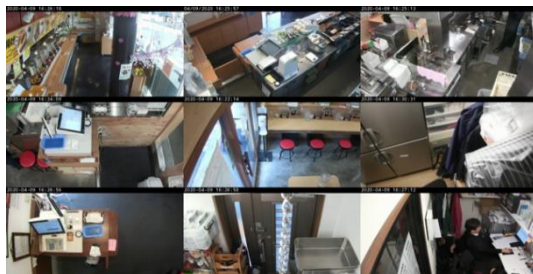
証拠保全能力が低い

映像活用が進む、使いやすいUI

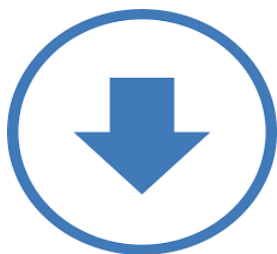
低い運用負荷

クラウド

- ✓ 全てのカメラを1つのMYPAGEで確認



- ✓ 全てのカメラ映像を無料でDL可能



現場に向かわずWebで完結

レコーダー

- ✓ 各レコーダーにログイン



アカウント管理が大変

- ✓ DLの度に現場で作業が発生



現場に向かう頻度が高い

クラウドでの導入をご提案します

	クラウド型	レコーダー型	備考
初期費用	低	高	クラウド型はレコーダーが不要なので初期コストが低い
メンテナンス 負荷	低	高	レコーダー型はHDDのメンテナンスが必ず発生する。 ※クラウドはメンテナンスが不要
ランニング コスト	▲	▲	クラウド：月額発生 レコーダー：都度発生
NW構築要否	不要	必要	クラウド：セキュリティ対策済み レコーダー：セキュリティ構築が必要
録画映像流出 リスク	低	高	クラウド：映像保管はクラウドなので盗まれない レコーダー：現場のレコーダーが盗まれると流出
映像の一元管理	可能	費用追加にて可	クラウド：すべてのカメラを1つのMYPAGEで視聴可能 レコーダー：レコーダー毎にログインが必要
サービス拡張性	◎	×	クラウド：HPに映像を掲載する等が可能 レコーダー：他のサービス転用を考慮していない